



## 北海道大学総合博物館企画展示

### 「藻類が人類の未来を救う」開催について（お知らせ）

**開催概要：**藻類（そうるい）とは、コケ植物、シダ植物、種子植物を除く主に水圏に生息する植物の総称で、日本人に馴染み深いコンブ、ワカメ、ノリ等の食用海藻も藻類に含まれます。北海道大学は、質・量ともに世界でも屈指の藻類標本コレクションを擁しています。

今回の企画展示では、当館が収蔵する環境省レッドデータ掲載の絶滅危惧藻類標本をはじめ、関係研究機関・団体の全面的な協力により、白亜紀の藻類が堆積して形成されたイギリス海峡のチョーク、食用をはじめ医薬品・化粧品などの様々な分野で利用される藻類、未来のエネルギー資源としての藻類などを多数展示するほか、特別天然記念物「阿寒湖のマリモ」の生体展示を行います。

また、本学理学部第二期生であり道内各地の水産試験場長を歴任された川嶋昭二博士による細密な海藻画 62 点を一同に展示し、知床を拠点に活躍するカメラマン関勝則氏の水中写真もご覧いただけます。会期中は毎月一回の関連セミナーも開催します。

#### 開催趣旨：

藻類の多くは、光の豊富な浅い水中で生活しています。そのため、われわれ人類の活動による水質悪化や、埋め立てによる生育地の消失などにより、多くの種が絶滅の危機に瀕しています。しかし地球の歴史を見ると、むしろ藻類が地球環境を激変させてきたことがわかります。藻類は、生物の進化の方向に大きな影響を与えると同時に、鉄や石油といった、現代文明を支える資源をも生み出してきました。

北海道大学における海藻分類学の研究は、札幌農学校時代から宮部金吾博士らによって行なわれてきた非常に長い歴史を持ち、世界的な藻類研究拠点のひとつとして知られています。総合博物館では、創立 60 周年を迎える日本藻類学会との共催で、われわれ人類と藻類との関わりを紹介します。

**日程：**2012 年 7 月 10 日（火）～ 9 月 23 日（日）

**会場：**北海道大学総合博物館（札幌市北区北 10 西 8） ※札幌駅北口より徒歩 10 分

**入場：**無料

**休館：**月曜（月曜が祝日の場合は翌平日）

※ 8 / 6（月）は北大オープンキャンパスのため臨時開館

※ 9 / 9（日）は北大全学停電のため臨時休館

**主催：**北海道大学総合博物館

**共催：**日本藻類学会

**後援：** NPO 北海道こんぶ研究会／札幌ヤクルト販売(株)

**協力：** 釧路市教育委員会／千葉県立中央博物館分館・海の博物館／

筑波大学大学院生命環境系 環境・生物多様性研究室／

ナショナルバイオリソースプロジェクト・藻類／日本海藻協会／(有)知床ダイビング企画

#### **関連セミナー**

##### **コンブとマリモ－北海道の藻類の話**

講師：四ツ倉典滋（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）

二宮くみ子（NPO うま味インフォメーションセンター）

若菜勇（釧路市教育委員会マリモ研究室）

日時：7月15日（日）16:00～18:00

会場：北海道大学学術交流会館

##### **マリモはなぜ阿寒湖で丸くなるのか－偶然の重なりがもたらす生物の球化現象**

講師：若菜勇（釧路市教育委員会マリモ研究室）

日時：8月11日（土）13:30～15:30

会場：総合博物館1階「知の交流」コーナー

##### **私の藻食論－海藻を食べて健康になりましょう**

講師：舘脇正和（北海道大学名誉教授）

日時：9月8日（土）13:30～15:30

会場：総合博物館1階「知の交流」コーナー

**注意事項：** 本学では、構内への車両乗り入れを規制しています。バス・地下鉄等の公共交通機関のご利用をお願いします。

#### **お問い合わせ先**

北海道大学総合博物館

TEL: 011-706-2658 FAX: 011-706-4029

E-mail: [museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp](mailto:museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp)

URL: <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

# 藻類が

# 人類の未来を救う

## 関連セミナー（入場無料・予約不要）

7月15日（日） 16:00-18:00

日本藻類学会 第36回大会 公開講演会

コンブとマリモ - 北海道の藻類の話

「北海道におけるコンブ類研究」

四ツ倉 典滋（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）

「昆布のうま味 - 味わって食べることの意義」

二宮 くみ子（NPO うま味インフォメーションセンター）

「阿寒湖におけるマリモの多様な生態と生育環境」

若菜 勇（釧路市教育委員会マリモ研究室）

●会場：北海道大学学術交流会館 講堂

8月11日（土） 13:30-15:30

土曜市民セミナー

「マリモはなぜ阿寒湖で丸くなるのかー偶然の重なりがもたらす生物の球化現象」

若菜 勇（釧路市教育委員会マリモ研究室）

●会場：北海道大学総合博物館「知の交流」コーナー

9月8日（土） 13:30-15:30

土曜市民セミナー

「私の藻食論ー海藻を食べて健康になりましょう」

館脇 正和（北海道大学名誉教授）

●会場：北海道大学総合博物館「知の交流」コーナー

主催：北海道大学総合博物館

共催：日本藻類学会

協力：釧路市教育委員会 / 千葉県立中央博物館分館・海の博物館 / 筑波大学大学院生命環境系 環境・生物多様性研究室 /

ナショナルバイオリソースプロジェクト・藻類 / 日本海藻協会 / (株)知床ダイビング企画

後援：NPO北海道こんぷ研究会 / 札幌ヤクルト販売株式会社

2012年

7月10日（火）～9月23日（日）

会場：北海道大学総合博物館

1F 知の交流コーナー・3F 企画展示室

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目 電話 011-706-2658 FAX 011-706-4029

E-mail: museum-jim@museum.hokudai.ac.jp http://www.museum.hokudai.ac.jp

開館：9:30～16:30

休館：月曜日、月曜日が祝日の場合は翌日

9月9日（日）は臨時休館

8月6日（月）は臨時開館

**入場無料**